# 学外の奨学金

※新型コロナウイルス感染症により、事務取扱時間が変更となっています。**手続きについて、入構禁止期間中は≪すべて郵送のみ≫**とします。
郵便事情等も考慮のうえ、時間的余裕をもってご準備ください。証明書の発行についても、通常の作成日数より大幅に遅れることについてもご了承のうえ、
お申込みください。期日に間に合わない申請書類は、返送させていただきます。

【本学ホームページ「各種証明書」】在学生の証明書申請方法
https://www.joshibi.ac.jp/campuslife/support/certificates
※証明書が必要な方は、手数料分として未記入の**「定額小為替証書」**の送付が必要です。**レターパックライト（370円）**を同封された方は返信用の切手の同封は不要です。

| 奨学金名等 | 給付・貸与額・期間等 | 条件、注意事項等 | 提出締切・提出先 |
|---|---|---|---|
| 山口県ひとづくり財団大学奨学生<br><br>https://www.hito21.jp/9syougaku/syougaku.html | 月額 52,000円（貸与）<br><br>正規の修業期間（4月分から貸与）<br><br>貸与終了6カ月後から月賦、半年賦、年賦のいずれかで返還（定められた返還期限までは無利息） | 下記、①～③の全てを満たす方<br><br>①保護者が山口県内に住所を有しており、大学（短大を含み大学院を除く）に在学している者<br>②向学心に富み有能な素質を有し、経済的な理由により修学が困難と認められる者<br>③日本学生支援機構やその他の団体の貸与型の奨学生でない者<br>※「推薦書」は自身で指導教員に依頼してください<br>※在学証明書、成績証明書は本学ＨＰ「各種証明書」より郵送手続きを行うこと<br>※必要書類は財団ＨＰより出願のしおりダウンロードのこと | 4月20日（月）まで<br>学生支援センターへ連絡<br>(推薦書等送付)<br><br>5月1日（金）<br>学生支援センター必着 |
| 一般財団法人守谷育英会奨学金<br>http://moritani-scholarship.or.jp/ | **本学ＨＰをご確認ください。**<br>https://www.joshibi.ac.jp/campuslife/scholarship | ※「推薦書」は自身で指導教員に依頼してください<br>※在学証明書ははは本学ＨＰ「各種証明書」より郵送手続きを行うこと<br>※必要書類は本学ＨＰよりダウンロードのこと | **6月12日（金）**<br>学生支援センター必着 |
| 松尾金蔵記念奨学基金<br><br>https://www.tr.mufg.jp/shisan/kouekishintaku_list.html | 100万円（給付）<br>※返還不要<br><br>正規の最短修業期間 | 下記、①～⑥まで全てを満たす方<br>①令和2年度4月現在、博士前期課程および博士後期課程1年次の学生（留学生を除く）<br>※1校につき博士前期課程1名、博士後期課程1名の計2名まで推薦可能<br>②文学、哲学（宗教学、美学、美術史を含む）、言語学、人文地理学、文化人類学、教育学、心理学、社会学、史学等（経・法を除く人文社会）を学ぶ者<br>③博士前期課程の応募者は、家計支持者の前年度年収が原則800万円（税込総収入）以下、博士後期課程の応募者は本人の前年度年収が原則250万円（税込総収入）以下とする<br>④他の奨学金(日本学生支援機構等の貸与型も含む)との併用不可<br>⑤品行方正、健康で学業成績が優秀な者<br>⑥令和2年度4月1日現在30歳以下の者<br>※「推薦書」は自身で指導教員に依頼してください<br>※成績証明書は本学ＨＰ「各種証明書」より郵送手続きを行うこと<br>※必要書類は三菱ＵＦＪ信託銀行ＨＰよりダウンロードのこと | 4月24日（金）<br>学生支援センター必着 |
| 公益財団法人 福岡奨学会<br><br>https://kitadazaidan.or.jp/syogakukin.html | 月額　30,000円（給付）<br>※返還不要<br>正規の最短修業期間 | 下記、①～④の全てを満たす方<br>①福岡県内の高等学校を卒業し、国内の大学に入学した新1年生<br>②行いが正しく、かつ学業成績が優れている者<br>③経済的な理由により修学が困難と認められる者<br>④年2回の機関紙「時流」に対する寄稿、年1回の懇親会への出席に協力できる者<br>※他奨学金との併用不可<br>※必要書類は財団ＨＰよりダウンロードのこと | 4月30日（木）消印有効<br>財団郵送 |
| ダイオーズ記念財団奨学金<br><br>http://www.daiohs-zaidan.or.jp/ | 月額　10,000円（給付）<br>※返還不要<br>正規の最短修業期間 | 下記、①～⑤まで全てを満たす方<br>①日本国内の大学・大学院に在籍する者（留学生を含む）<br>②出願する年の4月現在、大学（学部2年～）、大学院博士前期課程・後期課程に在学する者<br>③2020年4月1日時点で、原則として大学生は満23歳以下、院生は満33歳以下であること。<br>留学生の場合、原則として大学生は満31歳以下、院生は満38歳以下であること<br>④原則、前年度までの成績（GPA）が3.00以上の者<br>⑤この法人が主催する年2回の報告会に出席できる者<br>※他団体との併給可能<br>※「推薦書」は自身で指導教員に依頼してください<br>~~※「推薦書」は指導教員から受け取り、記入済の「推薦書」と（返送用）レターパックライト（370円）を一緒に学生支援センター宛てに郵送すること（5月18日（月））~~**推薦書の一番下の公印が省略可能になりましたので学生支援センターへの郵送は必要ありません。推薦書を受け取ったら直接財団へweb申請すること**<br>※在学証明書、成績証明書は本学ＨＰ「各種証明書」より郵送手続きを行うこと<br>※必要書類は財団ＨＰよりダウンロードのこと | 7月22日（水）<br>財団web申請<br><br>※財団締切延長（5/13） |
| 川崎市大学奨学生<br><br>http://www.city.kawasaki.jp/880/page/0000045504.html | 月額　38,000円（貸与）<br>(年額　456,000円)<br>令和2年4月から正規の修業年限前期（5月）、後期（9月）に分けて交付<br>※初年度のみ前期は9月<br>卒業後6カ月据置後、10年以内に年賦または半年賦で均等返還（無利子） | 下記、①～④まで全てを満たす方<br>①保護者が川崎市に1年以上居住していること<br>②大学の1年生であること（大学院、短期大学は除く）<br>③学資の支弁が困難であること<br>④学業成績が優良で性行が善良であること<br>※「推薦書」は自身で指導教員に依頼してください<br>※必要書類は財団ＨＰよりダウンロードのこと<br>（課税額証明書等の証明書類は7月13日（月）以降に取得すること。詳細は随時募集要項を確認すること） | 7月20日（月）<br>学生支援センター必着<br><br>※6/2赤字改訂 |
| 公益財団法人戸部眞紀財団<br><br>https://tobe-maki.or.jp/scholarship/ | 月額　5万円（年額　60万円）給付<br>※併給の場合半額となる可能性あり（本学奨学金と日本学生支援機構の新制度の給付型奨学金は該当しない）<br>※返済不要<br>2020年4月1日～1年<br>※1年間を限度に継続を認める可能性あり | ①～③全てを満たす方<br>①学部生（3年生以上）、院生（博士前期・後期課程）であり、2020年4月1日～2021年3月31日を通して在籍している者<br>②対象分野（化学、食品科学、芸術学/デザイン学、体育学/スポーツ科学、経営学）で修学している者<br>③2020年4月1日現在で30歳以下の者<br>※日本人と同等の権利を有する者（永住者、日本人の配偶者、永住者の配偶者、定住者等）の応募可能<br>※留学生応募可能（私費留学に限る）<br>※「推薦書」は自身で指導教員に依頼してください<br>※「推薦書」は指導教員から受け取り、記入済の「推薦書」と（返送用）レターパックライト（370円）を一緒に学生支援センター宛てに郵送すること（**6月16日（火）まで**）<br>※在学証明書、成績証明書は本学ＨＰ「各種証明書」より郵送手続きを行うこと<br>※必要書類は財団ＨＰよりダウンロードのこと | 6月30日（火）<br>財団必着<br><br>※学内締切、財団締切延長（4/23） |
| 公益財団法人米濃・リンガーハット財団奨学金 | 月額2万円（給付）<br>正規の最短修業期間修業期間<br>書類（推薦書、作文等）・面談による選考 | ①～⑦を満たす者<br>①鳥取県・長崎県の大学（2～4年）・大学院に在籍する者及び鳥取県・長崎県内の高校等を卒業し、他都道府県の大学（2～4年）・大学院に在籍する者<br>②2020年3月31日時点で、大学生は満23歳以下、大学院生は満33歳以下であること。留学生の場合、大学生は満31歳以下、大学院生は満38歳以下であること<br>③成績要件：前年度までの成績(GPA)が3.00以上の者<br>④収入要件：家計の所得の上限は、給与収入世帯の場合、世帯収入600万円未満、給与収入以外(自営業等)の場合、その他収入340万円未満とする<br>⑤指導教員の推薦する者<br>⑥学費の支弁が困難でと認められる者<br>⑦心身ともに優れている者<br>※必要書類は財団ＨＰよりダウンロードのこと<br>※在学証明書、成績証明書は本学ＨＰ「各種証明書」より郵送手続きを行うこと<br>※「推薦書」は自身で指導教員に依頼してください | 4月20日（月）まで<br>学生支援センターへ連絡<br>(推薦書等送付)<br><br>5月7日（木）<br>学生支援センター必着 |
| 交通遺児育英会　奨学金<br><br>https://www.kotsuiji.com/ | 【大学・短大】貸与<br>月額4万円、5万円、6万円から選択(うち2万円は給付)<br><br>【大学院】貸与<br>月額5万円、8万円、10万円から選択(うち2万円は給付) | 保護者等が自動車やバイクの事故など。道路における交通事故で死亡したり、重い後遺障害のために働けず、経済的に修学が困難な生徒・学生であること。<br>応募者が生まれる前に保護者が後遺障害となった場合も含みます(申込時25歳までの人）。<br>※本会の規程する後遺障害とは、自動車損害賠償保障施行令別表第1及び別表第2の第1級から第7級までの障害、又は、身体障害者福祉法の第1級から第4級までの障害です。<br><br>※応募書類は財団HPからダウンロードのこと | 10月15日（木）<br>学生支援センター提出 |
| 公益財団法人　寿奨学金<br><br>http://kotobukizaidan.org/scholarship/ | 月額4万円（給付）<br>給付期間：2年間<br>給付時期：毎年７月下旬に年額を一括給付 | 以下の①～⑤全てに該当すること<br>①日本国籍を有すること<br>②首都圏に所在する大学の３年生であること※1<br>③募集年度４月１日時点で年齢２５歳以下であること<br>④経済的な理由により学費の支弁が困難であること<br>⑤就学状況及び生活状況について適時報告できること<br>※１　首都圏とは東京都、神奈川県、千葉県、埼玉県をさす<br>　　４年制学部の春季入学者に限る<br>詳細は財団HPを確認すること | 6月1日（月）必着<br>財団郵送 |
| まごころ奨学金<br><br>https://nf-yoho.com/scholarship/application_method.html | 【大学院・大学・短大】給付<br>月額5万円、入学一時金30万円 | 保護者または本人が、犯罪に遭遇し、学費の支弁が困難になった家庭の子どもで、大学・大学院・短大・専修学校(専門課程・高等課程)・高等専門学校に在学しているか進学を予定している方。<br><br>※必要書類は財団ＨＰよりダウンロードのこと<br>※在学証明書、成績証明書は本学ＨＰ「各種証明書」より郵送手続きを行うこと | 随時　財団郵送 |
| あしなが大学奨学金<br><br>https://www.ashinaga.org/grant/scholarship.html | 【大学・短大】貸与＋給付<br>＜一般＞<br>月額7万円（うち貸与４万円、給付3万円）<br>＜特別＞<br>月額8万円（うち貸与5万円、給付3万円）<br><br>貸与＋給付期間：2020年4月分から卒業（最短修業年限）まで<br>貸与部分は無利子 | 保護者（父または母など）が、病気や災害（道路における交通事故を除く）もしくは自死（自殺）などで死亡または保護者が1級から5級の障害認定を受けていて、経済的な援助を必要としている家庭の学部、短大生（1995年（平成7年）4月2日以降に生まれた方対象）。<br><br>※必要書類は財団ＨＰよりダウンロードのこと<br>※指定書式の在学証明書は本学ＨＰ「各種証明書」より郵送手続きを行うこと<br>　証明書種類は「本学書式以外の証明書」（発行手数料300円）になります<br>　大学から財団へ郵送するため返送用切手は必要ありません<br>※他の奨学金と併用可<br>※大学院生の希望者は、学部時に当奨学金を受けていた方のみ各自で直接財団へ問い合わせること | 5月11日（月）<br>学生支援センター必着 |
| 加藤定奨学金<br><br>http://www.jp-artsfdn.org/scholarship/kato/ | 【大学2・3年生】給付<br>年額　30万円<br><br>給付期間：1年間 | 下記①～②のすべてを満たす者<br>①国内の芸術系大学の2年生及び3年生に就学し、かつ次年度在籍予定者であること<br>②学業優秀、品行方正でありながら経済的事由によって就学に支障をきたしている学生であること<br><br>※他の奨学金と重複受給を認めます。ただし、現在受給中または申請中の他の奨学金で重複受給を認めていない場合は、受給する事が出来ません<br>※両校地合わせて2名までの推薦となります<br>※必要書類は学生支援センターに請求すること<br>※在学証明書、成績証明書は本学ＨＰ「各種証明書」より郵送手続きを行うこと<br>※「推薦書」は自身で指導教員に依頼してください | 7月31日(金)<br>学生支援センターへ連絡<br>(学生支援センターから出願用紙等を送付します)<br><br>9月4日(金)<br>学生支援センター必着 |
| 日本文化藝術奨学金<br><br>http://jp-artsfdn.org/scholarship/jpartsfdn/ | 【大学院】給付<br>年額　50万円<br><br>給付期間：1年間 | 下記①～②の条件を充たし、文化・芸術のあらゆる分野で将来にわたり活動が期待され、才能・可能性が認められる者<br>①国内の芸術系大学の大学院に就学しており、かつ次年度在籍予定者であること<br>②学業成績、生活態度共に優秀で、健康な学生であること<br><br>※他の奨学金と重複受給を認めます。ただし、現在受給中または申請中の他の奨学金で重複受給を認めていない場合は、受給する事が出来ません<br>※休学中は申請不可<br>※必要書類は財団ＨＰより請求すること<br>※在学証明書、成績証明書は本学ＨＰ「各種証明書」より郵送手続きを行うこと<br>※「推薦書」は自身で指導教員に依頼してください | 7/1(水)～7/11(土)<br>財団郵送 |
| 新型コロナウイルス感染症の影響を受けた在学生の方への大田区奨学金貸付特例制度<br><br>https://www.city.ota.tokyo.jp/seikatsu/kodomo/kashitsuke_kyuhu/tokureikashitsuke.html | 【大学・短大】貸与<br>（私立）<br>月額　4万４千円以内<br><br>貸与期間：申込のあった月または令和2年4月から正規の修業年限まで | 下記①～②のすべてを満たす者<br>①大学・短大に現在在学中である者（就職後や別の大学を卒業後に再入学した者は対象外）<br>②経済的理由により修学が困難である者<br>③貸与開始日の1年前から、引き続き大田区内に居住している保護者等から扶養されている者<br><br>※詳細は大田区HPを確認すること<br>※「推薦書」は自身で指導教員に依頼してください<br>　指導教員から受け取った後、記入済の「推薦書」と返送用のレターパック<br>　ライト（370円）を【2021年1月15日（金）までに】学生支援センター宛てに<br>　郵送すること<br>※「成績証明書」は本学ＨＰ「各種証明書」より郵送手続きを行うこと<br>　証明書申請用紙の提出目的欄に大田区奨学生申込と記入すること<br>　上記「推薦書（レターパック含む）」と一緒に申請いただいた場合返送用<br>　切手は不要です | 2020年6月22日（月）～<br>2021年1月15日（金）<br>学生支援センター提出<br><br>学生支援センター返送後<br>2021年1月29日（金）までに大田区へ提出 |
| 陶芸家支援助成金<br><br>https://modernart-foundation.com/apply/ | 【大学院・学部・短大】給付<br><br>年額　36万円<br><br>給付期間：1年間（実績により延長あり）<br>（2020年9月～2021年8月） | 原則として陶磁土を用いた立体造形を専攻し、所属する学校から本助成金の趣旨に沿う者として推薦を受けた者<br>または独自に陶芸分野での創作活動に励む者<br><br>※２０２０年７月３１日時点で３５歳以下の者に限る<br>※必要書類は財団HPより請求すること<br>※「推薦書」は自身で指導教員に依頼してください | 7/31（金）必着<br><br>財団郵送又はメール送付 |
| ヒロシマ・スカラシップ2020<br><br>http://www.hiroshima-pcf.or.jp/event-ss/ | 【大学院・大学・短大】給付<br><br>年額　36万円<br>(11月と5月の2回に分けて給付) | 下記①～③のすべてを満たすももの<br>①広島県出身である者<br>②学力優秀・身体健康であり、経済的援助を必要とする者<br>③芸術(音楽を除く)の習熟を志し、海外の大学院、大学、短期大学などで勉学する者<br>※必要書類は財団HPよりダウンロードすること<br>※在学証明書、成績証明書は本学ＨＰ「各種証明書」より郵送手続きを行うこと<br>※「推薦書」は自身で指導教員に依頼してください | 9月25日(金) 財団必着 |

2020年7月3日更新

【資料送付先】
女子美術大学・女子美術大学短期大学部
学生支援センター奨学金担当
（杉　並）〒166－8538　東京都杉並区和田1-49-8
（相模原）〒252－8538　神奈川県相模原市南区麻溝台1900
【お問い合わせ先】
（杉　並）03-5340-4507
（相模原）042-778-6614